

平成23年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

呉中央中学校区 校番 19 学校名 呉中央小学校

a 学校教育目標	「自分」を育てる	b 経営理念 ミッション・ビジョン	<ミッション>(学校の使命) 小中一貫教育を通して、生涯を自ら豊かに学び続け、自他のいのちを大切にして生ききる根っこを育てる。 <ビジョン>(将来の学校像) 「楽しい学校・安心できる学校・やりがいのある学校」
----------	----------	----------------------	---

c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今後の重点	○ 小中一貫教育研究実践11年の成果として、学習規律の確立と基礎・基本の定着が見られる。 △ 小中一貫教育の目標としては、中学生の学力の向上へとつなげなければならない。 → 小中教員による授業分析と、授業改善、家庭学習の充実を進める。
-----------------------------	---

評価計画(中間経営目標を設定してから 1・2・3 年目)						自己評価					
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策(こんなことをして達成します)	g 指標(効果を見とる目安)	h 目標値	(8)月			2月		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
***	・小中一貫教育カリキュラムにより、生きて働く学力の確実な定着と向上を図る。	・「わかる・できる授業」を工夫し、基礎・基本の定着と活用する力の向上を図る。	① 活用型学習やT Tによる指導、スキルタイムやドリルタイムの実施、乗り入れ授業の実施等、指導法の工夫改善を行う。 ② 「まなびのすすめ」の改善を進め、授業につながる家庭学習に取り組ませる。	・児童の授業満足度 ・学力調査(各実施機関の平均を5ポイント上回る) ・各学年の目標時間の達成児童	90%	92%	102	A			
**	・豊かな感性を培い、自分の夢に向かって主体的に生きていこうとする自立心を高める。	・読書好きな児童を育てるとともに、体験活動等を通して豊かな心と自立心を育む。	・朝読書や図書館整備、読書ボランティアの活用等を進め、年間読書冊数を記録する。 ① 職場訪問や異学年交流、地域ボランティア活動、ゲストティーチャーの活用等、「夢チャレンジの時間」を充実させる。	・読書好きな児童の割合 ・児童の意識調査(自尊感情等)	80%	80%	100	A			
*	・心身の健康への関心を高めるとともに、体力の向上を図る。	・「早寝、早起き、朝ごはん」等の基本的生活習慣の定着と体力の向上を図る。	① 生活振り返りカードを活用し、家庭を巻き込んだ取組を進める。 ② 「呉中央小げんきっ子手帳」を活用し、計画的な体力づくりを進める。	・「早寝、早起き、朝ごはん」の定着状況 ・前年度の級を上回る児童の割合(泳力検定・なわとび級)	85%	89%	111	A			
					70%	71%	101	A			